

AI CoE（AI 推進部）立ち上げのお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、HDCS 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：安田 幸男）は、日頃のコンサルティング現場で AI の具体的な活用を進める、あるいはお客様およびパートナー様とより現実的に AI の活用を推進できる仕組みや情報発信を行ってゆくことを目的として、AI CoE（AI 推進部）を創設しました事をご報告申し上げます。

【以下、代表安田からのメッセージ】

皆様こんにちは。HDCS の安田です。

不確実性の高い世の中ではありますが、皆様に置かれましてはますますご活躍のことと存じます。

さて、ここ 1~2 年、ビジネスのみならず日常生活の中にも急に AI(特に対話型生成 AI) の普及（あるいは少なくとも『聞きなじみ』）が進んでいるようにお感じになられていると思います。

その上で、ビジネスにおきましても、AI を「活用」して生産性向上や作業品質高度化、或いは戦略的な新たな気づきを目論む、という方向性は今や業界の標準的な動きなのかなと認識しますが、では一体それを具体的にどのようにして実現するか、何を今年のターゲットとしてビジネスに反映させるか、どこまで任せられる或いは任せられないのか、明確に仕切れていないことも皆さん多いのではないかと感じています。

弊社は小さなコンサルティング会社ですが、縁あって複数の小さな現場を発端として、生成 AI をシステム導入及び開発の現場で直接利用しながらプロジェクトを進める機会を得ています。

AI 利用という事を一過性とせず、また、ただの「調査」「研究」「予測レポート作成」のような便利ツールだけで終わらせないために、弊社 HDCS では 2 月 1 日より「AI CoE (Centre of Excellence : 日本語としては「AI 推進部」) を立ち上げました。上原新也 (Shinya Uehara) をフロントとして、現場に立ちながら作業と並行して、「今」思い感じるところを新鮮に発信していきます。(現場の今をそのままお伝えしていますので、しばらくして意見や世の中の通説が変わったとしてもそこはご容赦下さい)

また、現メンバーだけでなく共に動いて頂くメンバーの拡充も必須ですので、採用活動も併せて進めます。

会社としては、できる限り現場に即した新しい情報やノウハウをお客様に提供すると共に各媒体を通じて発信したいと思っておりますのでご期待いただければと思います。

今年度は、特にこれまでの実績や現在進行形の状況を踏まえ「ソフトウェア開発における生成 AI の具体的な活用」に特化して継続的な実績を上げるべく、推進してまいりますと考えております。

(ご参考:ソフトウェア開発における主な活用場面)

- 対話型 AI を用いた要件定義
- 各種会議の議事録管理
- 生成 AI によるプログラム開発 (コード生成、ペアプログラミング等)
- レビュー
- AI によるテスト、テストデータ作成

*IPA 情報処理推進機構「AI を用いたソフトウェア開発」より

併せて、「企業情報システム」を構築あるいは拡張する「プロジェクト」における生成 AI の

- 位置付け
- 具体的な役割
- 利用方法

注:単なる参照用や議事録管理ツールでない事を前提

- PDCA への具体的な反映
- セキュリティ
- 機能の限界、注意点（ハルシネーション対策等）

などにつきましても、経験を踏まえ実態を見極めて参りたいと思っております。

繰り返しになりますが、敢えて「高度な次元での AI 利用」というポジションには決して立たず、「現場での利用実態あるいは現実での利用可能性」に即して実践あるいは検証を進める所存です。

皆様、もしご興味ありましたらご意見やご感想、あるいはご自身の経験談などお寄せ下さい。また、一緒に生成 AI のリアリティを追求したい方、是非ご応募頂ければ嬉しいです（採用活動については別途お知らせする予定ですが、まず弊社ホームページ宛ご連絡下さい）

【本件に関するお問い合わせ先】

HDCS 株式会社 広報担当

TEL: 03-6432-9210（代表）

WEB お問い合わせフォーム: <https://www.hdcs.co.jp/contact/>